



# ずくぼんじゅ



発行第240回 R3.3.9 広報委員会 小金原保育の会 幼児教室

## 1年を振り返る会

今年はコロナ禍ということもあり、大人数での集まりはせず各委員長だけが参加しました。より各クラスで出た意見は、1月の運営委員会だよりも掲載せてありますが本誌では、各委員会の掲載しきれなかった意見をご紹介します。

### PR委員会

- ・リーフレットが完成して良かった。
- ・ポスティング用のちらしがあれば良かった。
- ・この状況の中で活動の頻度は妥当だったと思う。
- ・経験者メンバーが進めてしまって新しく入った母がおいてけぼり感を感じていなかったかどうかが気になった。
- ・毎月決まった活動日を決めたら予定を組みやすいと思った。

### バザー委員会

- ・バザー委員会の活動の目的がわからなかった。
- ・母同士で話ができただのが良かった。
- ・新しいやり方を探せたのが良かった。
- ・コロナ禍を活かした企画ができた。
- ・作業を通してくるみえんを楽しめた。
- ・もう少しゆっくりペースでやっても良いのかなと思う。

### 広報委員会

- ・今年はLINEを活用してLINEのノート機能を使い記録を残した。
- ・経験がなくても自分がやりたいと思ったことがあればやらせてもらえる環境や雰囲気作りがくるみえん初心者としては心強かった。
- ・大人目線の記事が多いので子ども目線の記事も面白いかも...

### クラス委員会

- ・今年度は、ゆったり活動できた。
- ・合同クラス会などの企画が無い分、慌ただしくなく、クラス会に集中できて良かった。
- ・委員会では、根本先生とじっくり保育の話ができた。
- ・運営委員会の報告の仕方を考え直せたのが良かった。

## 1年を振り返る会を終えて...

会長 安藤美香  
うさぎぐみ

### 心相談

1年を振り返る会に参加する度にこの言葉を耳にし、その都度、くるみえんの懐の深さに感銘を受けます。答えは1つではないし、何が正解かは分かりません。でも、みなさんからの声に対し、子どもを真ん中に、どうしたらよいか考えやってみる。たとえ上手くいかないことがあったとしても、それはそれで、よい学びになり大事な経験とし前を向く。そうやってみんなに寄り添いながら進んでいくから、くるみえんはいつも、優しく強いんだと思いました。

## 互選会を終えて

選出委員長 ももぐみ 山崎千枝

選出委員になった時は、どんな話し合いをするのか、どんなふうに関わりが決められるのかといった感じで疑問ばかりでした。同時に在室の長い方から「互選会って楽しいよ。くるみえんのこと分かるよ。」と聞いていたので、興味を持って参加することができました。初めて互選会に参加したメンバーは何か質問したら良いのかもよく分からない心境だったのではないかと思います。でも役員経験のある方の方や選出委員の話と聞くことで、くるみえんへの理解や役員の役割を知ることができ、それぞれ来年度の自身の生活や環境、くるみえんとの関わりを真剣に考え、お互いの気持ちを聞い

たり、感じたことを話し合っ、徐々に決まっていきました。この互選会に参加したことで、選出された方はもちろん、自分もライフスタイルや関わり方をじっくり考える良い機会となり、45年もの間、自主運営をしてきたくるみえんがとて稀有な場所としてくるみえんを支えていきたいという母たちの思いが繋がって今があるんだと実感しました。そんなくるみえんで我が子が幼児期を過ごすことをとてもうれしく思っています。そして、もっと親子でくるみえんを楽しみたいと思いました。新役員が決まり、来年度がますます楽しみです。

# 百人一首大会開催しました〜! 1/15

3月2日(火) 劇あそびもおえて

高田ひかり「私、こう見えて和歌が大好きなよね」の一言で、私は中学の百人一首大会を思い出し、「くるみえんのみんなでやったらかい」という話になり、提案しました。当日は私達2人十名の名母達が参加してくれ、百人一首をみんな真剣にやりました。礼を取れた時は、なんだかちょっと嬉しい気持ちになり、自分の好きな句をパシッと取られた時や自分の好きな句を取られた時は悔しい!でもそれがまた楽しかった。百人一首の絵札を使った「坊主めくり」(子どもの心まで楽しめませう)は最後まで面白くない。他に「わらべうたかるた」(くるみえんにもあるそうです)もやりました。歌を聴いて、その歌のイメージから絵を探すのですが、みんな「これかな?」「あれかなあ?」「これじゃない?」とある意味、百人一首より難かしいかるたでした。今回、百人一首やかかるたをみんなで作って、その面白さを再発見しました。「みんなで何かに夢中になるって楽しい!」と思えた時間でした。

うさぎぐみ 植口 汐織  
長男の時から6回目、今回で納めの劇あそびの最後が、さびしい感じがする。組では子ども達の成長も、最後までいきました。先生からも「うさぎ組の劇はくるみえんで生活してきた集大成」だと聞いていたので、そんな感じながら、感慨深く鑑賞しました。自分の者だけでセリフを忘れた子がいる時、声かけしたり、場面を合せて大道具を出して見たり、劇を成功させるために緊張してはいたり、思い通りではないことを我慢して見せたいと自分がかかっています。この経験がこれからの小学校という新しい地に入っていく際に、大きな自信につながるのだと思います。子どもが自分達だけで作り上げていくためには、色々な準備もして必要なタイミングで声かけをしてくださってくださった先生方には感謝の言葉しかありません。素敵な劇をまとめてくださり、ありがとうございました。

感謝と「ありがとう」

根本幸子

お散歩に出かけるとあら?何か違う?あれ?ここも...公園の中にもノビ通りもあちらこちらに肌寒い感じが違う...あ、と違和感があります。帰道教室に帰るとホッと自然に「ただいま」と声が出てくるので、庭の砂場もうまのうしろせんも耳をたたくて行くの、おブランコも変わって光のこぼれまわります。千エリッパが急い葉を伸ばしていることに驚かれ春の暖かさに包まれるのです。街路樹が徐々に切り倒され公園の遊具がいつのまにか取り壊れていく現実。カラビナは空っぽばかりを歩いて...子どもたちの楽しい声も姿も見かけなくなり静けさだけが目を殺しているかのような錯覚さえ感じるので。

一才くらみえんの子もたらはいつかのようが生き生きと自分を主張し夢中に遊ぶ日々を送りまた、コロナ禍の中で子育ても大変だったこと、悲しい出来事もありました。堅い判断にも悩まされ、でも今出来る限りの活動の歩みを止まず決断は年月にして、優さを忘れず他者と共にあり各虎から木と、ひいては子どもたちを守れたことに深く安堵しています。アゲハ蝶のお母さんは子どもの個性にあつた葉っぱを見分けてた本を産むのだと思う。そのために葉っぱをちよとひかいて汁を足の筒に生えている毛をつけて、分析するのだということ。くらみえんを連れてく木のお母さんお父さんに心より感謝します

## からちゃんさん vol.12

〜緊急告知の巻〜

### 編集後記

波瀾万丈の2020年度、最終号発行にこぎつけることができました。読者のみなさま、そして原稿を寄せてくださったみなさまに感謝申し上げます。集まってこそ委員会活動のこれまでどしたか、新しい集まり方を学び離れてもつながっていることを矢口た一年たに、ありがたございました。

広報委員会  
リモート会議風景

# 卒業保護者 メッセージ



名前 安藤 美香

子ども 誠

小学校 流山市立八木北小学校

この4年間 子どもと共に私も大事な時を  
くるみえんで過ごし、大切なことを  
たくさん学びました。

楽しい時間、全ての出会いに心から  
感謝します。どうもありがとうございました。

名前 伊藤 至・佑香

子ども 伊藤 真音(かおん)

小学校 根子内

中国から来たばかりで、日本の生活・習慣・文化に充分  
に慣れず不安でしたが、皆さまで優しく  
優しく接してくれて、私も安心して  
園での生活をおくることができました。  
あつこ先生に心から感謝しています。

名前 若塚 佳子

子ども 若塚 暖(ほる)

小学校 栗ヶ沢小学校

お友達と笑って、作って、怒って、考えて...

誰よりも長い時間、くるみえんであそび  
尽くしたと思います。

親も子ど、濃くて幸せな時間になりました。  
先生方、お母さんたち、4年間

ありがとうございました。

名前 上島 香里

子ども 上島 桜

小学校 根木内小学校

くるみえんで親子共に、沢山の経験をし  
てきました。

卒業するのは正直淋しいですが、これ  
からも娘と一緒に色々学んでいきたい  
と思います。ありがとうございました。

名前 宇佐見 万由加

子ども 仁瑚・航清

小学校 根木内小学校

ちゅうりっぷ組からの4年間、本当にあつこ先生に  
お世話になりました。親子共々とても楽しく通い成長させて頂  
きました。クラス会・委員会・サークルでの活動も本当に楽しい  
思い出です。くるみえんに入り、皆さんと出会えて本当に  
良かったです!!! ありがとうございます!!!

正直、未来はまだ卒業したくないんですけど...!!!と云  
う、また、どこかで会おうと声かけて下さい。(笑)

名前 小倉 英代

子ども ちか

小学校 流山市東小学校

自分の意見を出しあい、互いを認め合う  
体罰ををきたのが楽しかったです。  
子どももちろん楽しかったようですが、  
何より私が楽しい3年間でした。

名前 五味田 理奈

子ども 五味田 侑織

小学校 小金小学校

幼児教室に9年間通いました。  
第三子の卒業と共に私も卒業です。  
子どもと一緒にくるみえんをのびのびと楽しみました!!!  
PR委員会、運動会、40周年実行委員会、人形劇サークル、  
写真サークル、草かり、おやつ作り、Ailie etc  
やりたいことやらせてくれて、ありがとうございます!  
たくさんのお出会いと学びに感謝です。

名前 小茂田 七堯  
子ども 小茂田 リ悠  
小学校 栗ヶ沢小学校

リ悠にとっても、私にとっても、  
くるみえんは、この先ずっと  
心の支えになってくれる場所です。  
ちやうど、子からの4年間、本当に  
お世話になりました。

名前 佐々木 真美  
子ども 瑞樹 (みずき)  
小学校 栗ヶ沢小学校

くるみえんでの二年間は本当に  
あという間でした。  
息子の成長を温かく見守って  
くださりありがとうございました。

名前 関口 元子  
子ども 鈴 (りん)  
小学校 殿平賀小

りんも私もくるみえんが大好きです。  
大いに楽しませてくれました。  
ありがとうございました。  
一旦休い入ります。また戻ってきます。  
それまでみなさまお元気で。

名前 高橋 真理  
子ども 宏穂 (あつほり)  
小学校 柏第七小学校

親子共々、たくさん笑って、泣いて...  
かけがえのない時間を過ごさせてもらいました。  
この素敵なくるみえんが  
いつまでも続きますように。  
楽しかったです! ありがとうございます。

名前 永田 沙織  
子ども 永田 敬太  
小学校 根本内小学校

4年間、長いと思いきや、あ、という間。とてもおどろいて、  
最後の1年はコロナ禍にあり、行事の変更等残念な事も  
ありましたが、子供達の夜あけ元気さに涙山のかを貰い  
ました。常に子供達と真摯に向き合ってくれた先生含め  
お母さん方、お父さん方、本当にありがとうございました。  
下の子(遙太)も、またよろしくお願ひします。

名前 滑川 涼子  
子ども 滑川 いちの  
小学校 松戸市立中部小学校

母としても 1人の人間としても  
いろんな顔をもちながら  
楽しく過ごせました。  
これからもこのステキなくるみえんが  
おと続きますように!

名前 木通口 沙織  
子ども 太陽  
小学校 馬橋北小

上の子から6年間、大変お世話に  
なりました。  
子どもに手を焼いて困っている時に  
先生に相談できて救われました。  
何よりも「子どもと同じ土俵に乗らない」  
というアドバイスが、今でも私の指針と  
なっています。本当にありがとうございました。

名前 森 里紗  
子ども 森 昭太  
小学校 根本内小学校

長いあいた"変らず"ここにある  
くるみえんに出会えてよかった。  
私たちをありのまま受け止めて  
くれてありがとう。